

県民 だより

VOL.207
11
2008 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成20年11月15日発行

目次
CONTENTS
2面 難病対策 ほか
3面 県からのお知らせ
4面 県政トピックス・文化情報 ほか



〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



「おためしの家」利用者第1号の水田さん(左)が行う農作業プログラムのひとつ「しいたけ収穫」

「とちぎ暮らし」を応援します！

「今は都会に暮らしているけれど、将来は田舎で暮らしてみたい...」。自然が豊かで東京圏からのアクセスも良い栃木県は、そんな思いに応えることができる場所。県では、市や町と協力して、東京圏にお住まいの団塊の世代の方々をはじめ、多くの方々に「とちぎ暮らし」をしていただくことで、地域活性化を図っていきたく考えています。

田舎暮らしを「おためしの家」で

矢板市では、今年九月から県外の方を対象に、「おためしの家」を使って田舎暮らしが体験できる事業を始めました。これは、空き家となつた古民家を矢板市が借りて改修工事を行い、希望者に月五万円で貸し出すもの。体験者には、矢板市農業公社が用意する農作業プログラムを実施していただきます。お試し期間は一〜六カ月ですが、二年先まで予約がいっぱいとこのことです。矢板市農業公社の佐藤隆さんは、「手入れができずに困っていた古民家の持ち主と、田舎暮らしを試してみたいという方との思いが一致して、予想を超える申し込みがありま



「こんな雰囲気のある古民家で暮らせる経験はなかなかできないですよ」と話す水田さん

した」と話します。

この家に最初の体験者として暮らし始めたのは、横浜市在住の水田修一さん。九月はちょうど稲刈り時期で大忙しだったとのこと。「初めての農業体験は、驚きの連続です。農家の皆さんと直接話ができ、とても勉強になりました」と話します。近所の皆さんといろりを囲んで酒を酌み交わしたり、地元のお祭りでボランティアをしたり、交流も盛んのようにです。「お試し期間の後、ひんぱんに矢板に遊びに来たいですね」と矢板がとも気に入られたようです。

二十年間無償で土地をお貸しします

那珂川町では、町内への定住を促進するため、町有地を二十年間無償で貸し出す新しい試みを始めます。住宅用地となるのは二区画約百五十坪で、全十区画。町外にお住まいの方が対象で、この場所に家を建て、「農ある田舎暮らし」を始めたいという方を来年一月から募集します。

那珂川町企画財政課の大森親久さんは、「この地区は清流と里山が近く、自然豊かなところですが、人口減少も進んでいます。町外から新しく人が入ること、地域の活性化につなげたいと



那珂川町大山田下郷にある町有地を指す大森さん。水道や電気も整備される予定

とちぎ暮らしの情報をさまざまな形で発信

県では、とちぎ暮らしに役立つ情報を、さまざまな形で発信しています。東京圏で行っている観光物産展などでは、とちぎ暮らしの相談窓口を設け、体験メニューやオーナー制度の案内、空き家の紹介など、あらゆる相談に応じています。また、今年から新たに、東京圏の企業などに出向き、

とちぎ 悠々おとな旅 モニターツアー

県では、団塊の世代のニーズを把握し、受け入れ環境の整備に生かしていくため、昨年より体験・交流型のモニターツアーを実施しています。このツアーは、首都圏在住の45歳から65歳までの夫婦を対象に、県内5つのコースで行うもので、各10組が参加しました。

～10月に那須町で行われたツアー参加者の声を紹介します～

- 将来田舎暮らしをしてみたいと思って、他県のツアーにも参加しています。栃木は東京から近いので、東京に住む子供たちともすぐ会えるのが利点ですね。
- 農作業体験が想像していたより本格的で、いい汗を流すことができました。落花生がこんな風に土の中に埋まっているとは思わなかったのが驚きました。
- 那須は高速のインターからすぐなんですね。交通の便と医療機関の充実度は田舎暮らしを選ぶポイントのひとつです。



畑を提供してくれた大野さんから料理方法のアドバイスも。「みんなに喜んでもらえて嬉しいね」



たくさんとれて思わずにっこり



東京圏でのイベント相談風景。昨年の相談者の中には、すでに栃木県に移住された方もいるとか



とちぎ暮らし

県では、とちぎ暮らしに役立つ情報を、さまざまな形で発信しています。東京圏で行っている観光物産展などでは、とちぎ暮らしの相談窓口を設け、体験メニューやオーナー制度の案内、空き家の紹介など、あらゆる相談に応じています。また、今年から新たに、東京圏の企業などに出向き、

県では、こうした形でとちぎ暮らしの環境づくりをすすめています。しかし、何と言っても、県民の皆さんがとちぎにいられた方々を温かくおもてなしすることが、一番大切と考えます。栃木県を選んで来られた方と共に生活することで、私たちに新たな活力が生まれ、さらに地域全体を元気にしていきたいと考えています。

【問合せ】県地域振興課 0286-6233-2233

難病と闘う方たちを支援 とちぎの難病対策

難病の方とその家族の方がより良い生活を送ることができるよう、県では、医療機関などと連携して、治療から日常生活の相談、介護や入院施設の紹介などを行っています。これからも難病の方たちと一緒に難病を考え、支援していきます。

難病とは

「難病」とは、現在の医学では原因不明で有効な治療方法が見つかっていない病気をいいます。コレラや結核などの伝染病は、医学の進歩で有効な治療方法が見つかり難病ではなくなりまし

た。しかし、現在でも有効な治療方法が見つからない難病が数多くあります。例えば筋萎縮性側索硬化症(通称ALS)・パーキンソン病・モヤモヤ病などです。現在、国と県とで協力して、病気の原因究明と治療方法についての研究をすすめています。

介護のストレスを軽減するために

健康福祉センター

各地域にある健康福祉センターでは、難病の方の状況に応じた支援計画を作成したり、訪問相談・医療相談などを行ったりしています。栃



関口さん(栃木市)のお家で、できるだけ快適に自宅療養できるよう、保健師・ケアマネジャー・訪問看護師などみんなで知恵を出し合います(右から2番目が妻のみどりさん)

難病支援体制



なお、県では、今年度から在宅で人工呼吸器を使って居る方などの家族を対象に、家事などのサービスを受けるための介護人派遣や、医療機関に一時的に入院できるような支援を行っています。これにより、介護する方たちの精神的・肉体的な負担を少しでも軽減し、安心して療養できる環境づくりに努めています。



相談支援員からお話を伺いました

とちぎ難病相談支援センター



田村育子さん(左)と伊藤修子さん(右)

ここでは日常生活での悩みや不安などを解消するための相談や、専門の医師による医療相談を実施しています。医療相談では、専門の医師がゆっくり時間をかけて相談を行っています。また、家族の方にも難病を理解してもらいたいと思い、相談にはできるだけ同席していただくよう呼びかけています。難病のつらさは理解されにくく、誤解を受けやすいものもあります。家族や支援者の理解が病者と闘う本人にとって大きな力になっています。

これからも患者さんや家族の方と一緒に、うまく病気とつきあう方法を考えるなど、安心して療養ができる環境づくりのお手伝いをしていきたいですね。

医療相談のお知らせ

- ◎呼吸器系疾患 11/26(水) ◎骨・関節系疾患 12/10(水)
- ◎皮膚・結合組織系疾患 12/12(金)
- いずれも午後1時~4時 ●とちぎリハビリテーションセンター(宇都宮市) ●事前に電話で予約を
- 難病の相談や予約はとちぎ難病相談支援センター ☎028-623-6113

「とちぎ難病相談支援センター」は、今年度から在宅で人工呼吸器を使って居る方などの家族を対象に、家事などのサービスを受けるための介護人派遣や、医療機関に一時的に入院できるような支援を行っています。これにより、介護する方たちの精神的・肉体的な負担を少しでも軽減し、安心して療養できる環境づくりに努めています。



東海林吉利子さん(左)と小野澤幸子さん(右)

「とちぎ難病相談支援センター」は、今年度から在宅で人工呼吸器を使って居る方などの家族を対象に、家事などのサービスを受けるための介護人派遣や、医療機関に一時的に入院できるような支援を行っています。これにより、介護する方たちの精神的・肉体的な負担を少しでも軽減し、安心して療養できる環境づくりに努めています。

医療機関の連携

医療機関では、それぞれの役割を分担し、連携して神経難病の方たちを支援する、神経難病医療ネットワーク推進事業を行っています。ネットワークの拠点病院である獨協医科大学病院難病医療専門員の方からお話を伺いました。「退院から在宅療養についての相談や生活のアドバイス、一時入院の受け入れ病院の紹介などを行っています。難病の患者さんや家族の方たちは、病気の症状や今後の日常生活にどういった支障が出てくるか、といった先が見えない不安があります。そこで、健康福祉センターや訪問看護師の方たちと連絡を取り合い、患者さんの医療の要望や生活の悩みなどを共有し、一緒に考えるようにしています」と話します。こうした取り組みもまだまだ始まったばかりです。「ネットワーク

介護者の声

県内の難病患者は一万人以上。多くの方が在宅で闘病生活を送っています。その中のおひとり、関口光一さんのお宅にうかがいました。関口さんは、全身の筋肉がだんだんとやせて力がなくなる「ALS」になり、妻のみどりさんが介護しています。みどりさんは「大変なのは、自分の代わりになる人がいないということ。介護保険や障害者支援などいろいろサービスを受けながら、なんとか買物や自分の病院通いの時間を作っています。自宅での介護は本当に大変ですが、サービスやボランティアを利用しながら、できる限りのことをしていきたい。何かあると保健師・ケアマネジャー・訪問看護師などの皆さんがすぐに対応してくれるので心強いですね」と話してくれました。

インフルエンザとノロウイルスは予防が大切です!

これからの時期は「インフルエンザ」やノロウイルス等による「感染性胃腸炎」が流行します。正しい知識を身につけて、感染予防に心がけてください。

インフルエンザ

- 症状** 頭痛、38℃以上の発熱、のどの痛みや関節痛、筋肉痛など。症状が出たらすぐに医療機関を受診し、診断を受けたら学校や会社を休んで十分休養することが、自分自身の健康と周囲に対する正しいマナーです。
- 時期** おおむね12月下旬から2月上旬までが流行のピークですが、昨シーズンは3月になって猛威をふるいました。今年はすでに10月に一部の地域で学級閉鎖も確認されています。
- 予防法**
 - ①最も大切なことは手洗いうがいをこまめに行うこと。
 - ②日ごろから十分な栄養と休養をとり、十分な基礎体力を維持する。また、流行時期は人混みを避け、出かける時はマスクを着用する。
 - ③予防接種の効果は約5カ月間のため、計画的な接種を。

感染性胃腸炎(ノロウイルス)

- 症状** 食べてから1~2日後に吐き気・おう吐・腹痛・下痢など。また、発熱や頭痛を伴いカゼに似た症状を伴うこともあります。
- 時期** 11~3月の冬場に感染者が多く発生します。
- 注意点** 感染力がとても強いのが特徴。二枚貝などの食品を介して感染するほか、ヒトからヒトへも接触等により感染します。感染した場合は、症状が治まった後も2週間は便からウイルスを排出します(感染を広げる原因にもなります)。
- 予防法**
 - ①調理前や食事前には必ず石けんでよく手を洗う。
 - ②このウイルスは熱に弱いので、食べ物の中までよく火を通す(85℃以上で1分以上加熱)。
 - ③調理器具やフキンは十分に洗浄・消毒する(塩素系漂白剤による消毒が効果的)。
 - ④感染者の吐物や便などは、手袋・マスクを着用して適切に処理する。



「きれいにお手洗ったよ」

募集・試験

県庁で「初日の出」

●お正月に県庁本館15階展望ロビーから初日の出をご覧になりませんか
●初日の出予想時刻は午前6時52分です
●1/1(木)午前5時30分～●応募方法
住所・氏名・人数・電話番号を記入して12/10(水)までに往復ハガキで申し込みを●定員 300名(抽選)※午前7時30分～午後5時は一般開放(元日のみ)
◎あて先・問合せ 〒320-8501 県広報課県民プラザ室 ☎028-623-3757

栃の葉国体記念第26回健康マラソン大会参加者募集

●2/8(日)●10kmの部、5kmの部、2km親子の部●会場 県総合運動公園(宇都宮市)
●参加費 一般2,500円、中高生1,500円、親子の部2,500円●申込締切 1/8(木)
■栃木県体育協会 ☎028-622-7677

特定優良賃貸住宅・高齢者向け優良賃貸住宅の入居者募集

●【特定優良(収入制限あり)】宇都宮市・足利市・栃木市・佐野市・小山市・大田原市の28団地●【高齢者向け(60歳以上)】宇都宮市・足利市・小山市・真岡市・那須塩原市の6団地●空き状況は電話でお問い合わせを■栃木県住宅供給公社 ☎028-622-0461

県立高等学校通信制課程生徒募集

【宇都宮高等学校 ☎028-633-1427】
●出願期間 3/11(水)～24(火)必着※持参の場合は土日祝日を除く●面接日 3/20(金)または26(木)●学校説明会 12/21(日)午前9時30分受付

【学館高等学校 ☎0282-20-7073】

●出願期間 3/11(水)～24(火)必着※持参の場合は土日祝日を除く●面接日 3/20(金)または26(木)●学校説明会 11/26・12/17・1/21※水曜・午後3時受付

県立高等産業技術学校訓練生募集

◎在職者向け
【県央校(宇都宮市) ☎028-689-6380】
●建築大工1・2級(技能検定対策) 12/25(木)～26(金)●建築配管2級(技能検定対策) 12/2(火)～3(水)●冷凍空調2級(技能検定対策) 12/9(火)～10(水)
◎知的障害者向け
【県南校(足利市) ☎0284-91-0803】
●基礎訓練科 1/7(水)～2/27(金)●申込締切 12/10(水)
◎新たに職業に就こうとする方向け
【県北校(那須町) ☎0287-64-5454】
●電気工学科 H21/4/9(木)～H22/3/11(木)●定員 10名●申込締切 11/28(金)
【県南校(足利市) ☎0284-91-0803】
●金属加工科 H21/4/9(木)～H21/9/11(金)●定員 10名●申込締切 11/28(金)

●理容師・美容師試験
●試験日・会場 <理容師>1/26(月)～・作新理容美容専門学校 <美容師>2/2(月)～・栃木県美容専門学校●筆記試験 3/1(日)全国15カ所で開催
●願書配付は12/5(金)まで■理容師美容師試験研修センター栃木県支部 ☎028-650-2030

催し

●県立図書館の催し
◎子どもの本のつどい
●11/22(土)午後2時30分～3時
■同館 ☎028-622-5112

栃木県マロニエ建築景観表彰式記念講演会

●11/27(木)午後1時30分～4時30分
●県庁東館4階講堂●表彰式(午後1時30分～)、宇都宮短期大学附属高校生によるミニコンサート(午後2時40分～)、記念講演会「地域資源を活かしたまちづくり」(午後3時20分～)●参加無料●定員 230名●当日直接会場へ
■県都市計画課 ☎028-623-2463
■県建築課 ☎028-623-2512



ちよつ蔵広場及び宝積寺駅 栃木県医師会塩原温泉病院



CASA BELL OHIRA いすゞ自動車栃木工場大平家族寮

とちぎdeピンクリボン

●12/6(土)午後1時30分～4時●とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市)●山田邦子さん(タレント)の講演「ワハハ

でいこう」、看護師による発表「乳がんについて知ってほしいこと」、展示ブース●参加無料●定員 378名(抽選)●住所・氏名・電話番号を記入しハガキまたはFAXで11/21(金)までに申し込みを◎あて先・問合せ 〒320-8501 県健康増進課 ☎028-623-3094 ☎028-623-3920



なががわ水遊園クリスマスイベント

◎サンタの水中散歩 ●12/2(火)～25(木)●①午前11時～正午(平日・土日祝日)②午後1時～2時(土日祝日)●今年も水中サンタが大水槽にやってくる! 2mもの巨大魚と泳ぐサンタに会いにきませんか
◎クリスマスナイトビュー ●12/20(土)・21(日)●イルミネーション瞬く幻想的な夜の水族館。午後9時まで開館延長。水中サンタと楽しいゲーム、ハンドベルコンサートなど
■同園(大田原市) ☎0287-98-3055

栃木県警察音楽隊第35回定期演奏会

●12/6(土)午後1時30分～●県総合文化センター(宇都宮市)●子どもから大人まで楽しめる「おまわりさんのコンサート」●入場無料●当日直接会場へ■県警県民広報相談課 ☎028-623-3777

北関東自動車道/東側全通記念イベント～茨城県境の太政山トンネルを歩こう～

●12/13(土)午前10時～午後2時●小貝川橋～トンネル～桜川市●白バイ・インディカー展示、出店、セレモニーなど●当日直接会場へ※駐車場は二宮町野球場など
■県交通政策課 ☎028-623-2396

講座

海外経済情報セミナー

●12/17(水)午後1時30分～4時30分●県庁本館6階大会議室●「日本食品の海外販路開拓のポイント」「輸出有望案件発掘支援事業について」●受講無料●定員 先着50名■県国際課 ☎028-623-3165

2009年新春経済講演会

●1/15(木)午後1時～4時●ホテル東日本宇都宮●幸田真音さん(作家)の講演「経済小説に経済の『いま』を読む」●受講無料●定員 先着600名
幸田真音さん ●申込締切 12/19(金)■栃木県産業振興センター ☎028-670-2606

パルティの講座

◎アサーティブ・トレーニング講座(全2回)
●1/10(土)・11(日)午前10時～午後4時●コミュニケーション法を楽しく学びます●対象 2日間とも受講可能な方●受講料 4,000円(教材費別途)●定員 30名●申込締切 12/16(火)■とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市) ☎028-665-7706

健康づくり講座

◎ストレス解消講座 ●1/14(水)・28(水)午後6時30分～8時●上手なストレス解消法や心落ち着くヨガを行います
◎太極拳講座 ●1/9(金)・23(金)午前10時30分～正午●運動初心者もどうぞ※両講座とも受講料2,000円(施設利用カードお持ちの方は1,000円)●定員 先着20名
■とちぎ健康づくりセンター(宇都宮市) ☎028-623-5566

若年性認知症講演会

●11/30(日)午後1時30分～3時30分●とちぎ健康の森(宇都宮市)●認知症の妻を介護し続けた介護者と医師の講演●受講無料●定員 先着400名■ほっとからすやまケアサポートセンター ☎0287-82-0156

獨協医科大学病院 老人性認知症センター講演会

●12/13(土)午後1時～3時●同大学 関漢記念ホール(壬生町)●本間昭さん(東京都老人総合研究所)による講演●受講無料●定員 先着300名■同大学 精神神経医学教室 ☎0282-87-2153

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師研修会

●12/21(日)午前10時～午後3時●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)●講演「糖尿病の鍼灸治療」と実技指導●受講無料●申込締切 12/17(水)■栃木県鍼灸按摩マッサージ指圧師会 ☎028-624-6661

高齢者の就業のための講習会

●対象 60歳代の求職者●受講無料●定員各コース20名(申し込み多数の場合は抽選)
◎子育てサポート講習(5日間)
●12/1(月)～5(金)・宇都宮市
◎会計・経理事務サポート講習(9日間)
●12/1(月)～11(木)・宇都宮市
◎ホテルサービススタッフ講習(8日間)
●12/2(火)～12(金)・小山市
◎オフィスクリーニング講習(8日間)
●12/3(水)～12(金)・宇都宮市
◎造園アシスタント講習(5日間)
●12/11(木)～17(水)・野木町
◎ホテルサービススタッフ職場体験講習(4日間)●12/15(月)～18(木)・小山市
■栃木県シルバー人材センター連合会 ☎028-627-1179

案内

平成21・22年度栃木県一般競争入札参加資格申請(建設工事等)

●県内業者 [建設工事]11/25(火)～12/5(金)[測量・建設コンサルタントなど]12/15(月)～18(木)※18日は午前中のみ受付●受付は電子申請のみ●有効期間 H21/4/1～H23/3/31
■県監理課 ☎028-623-2390

11月はエコドライブ月間です

●エコドライブは簡単に取り組める車の省エネです。環境にやさしいだけでなく、燃料代の節約や、交通安全にもつながります●やさしい発進と加減速の少ない運転を心がけ、無用なアイドリングをやめましょう
■県環境森林政策課 ☎028-623-3187

明日11/16(日)は栃木県知事選挙です

～一票に 託す栃木の 明るい未来～
●大切な一票を無駄にすることなく、必ず投票しましょう●投票時間は、午前7時から午後8時まで(一部地域を除く)●16日に投票に行けない方は、15日の午前8時30分から午後8時まで(一部地域を除く)期日前投票ができます
■栃木県選挙管理委員会 (☎028-623-2126)または各市町選挙管理委員会まで



平成20年住生活総合調査にご協力を

●調査対象は10月に実施された住宅・土地統計調査の回答世帯の中から抽出した約6,600世帯です。11月から12月にかけて調査員証を提携した調査員が伺います■県住宅課 ☎028-623-2484

工業統計調査にご協力を

●平成20年12月31日現在で製造業を営む事業所を対象に、1年間の製造品の出荷額、原材料使用額など、製造業の実態を明らかにするための調査を行います●12月中旬から調査員証を提携した調査員が伺います■県統計課 ☎028-623-2250

羽田ミヤコタナゴ生息地保護区では水鳥に餌を与えないでください

●大田原市の羽田沼周辺は、羽田ミヤコタナゴ生息地保護区に指定されていますが、水質悪化等の原因により7年間生息が確認されていません●羽田沼はハクチョウの飛来地で以前から餌やりが行われていますが、餌の食べ残しなどにより水質が悪化しています●水鳥へ餌を与えることを自粛ください
■県自然環境課 ☎028-623-3261

医療安全相談センターのご案内

●同センターでは、医療に関する相談や健康相談をお受けします●医療弁護士相談も実施しています(毎月第3火曜日・要予約)
◎県域医療安全相談センター(県庁県民プラザ内) ☎028-623-3900
◎県西医療安全相談センター(県西健康福祉センター内) ☎0289-64-3125
◎県東医療安全相談センター(県東健康福祉センター内) ☎0285-82-3321
◎県南医療安全相談センター(県南健康福祉センター内) ☎0285-22-0302
◎県北医療安全相談センター(県北健康福祉センター内) ☎0287-22-2257
◎安足医療安全相談センター(安足健康福祉センター内) ☎0284-43-2267
◎宇都宮市医療相談窓口(宇都宮市保健所内) ☎028-626-1236

12月から新しい公益法人制度が始まります

●一般社団法人および一般財団法人(法律の要件を満たせば、登記のみで設立可能)のうち、法律の基準を満たしている法人を公益社団法人および公益財団法人として行政庁が認定する制度です●従来の社団法人および財団法人は、新制度の法人に移行するまでは5年を限度に存続します●この制度のパンフレットを県庁県民プラザ・県民センター・県民相談室で配布しています
■県文書学事課 ☎028-623-2067

県政トピックス

県の出来事をご紹介します

1 ヴォークリユース県と協定調印

十月十五日、栃木県とフランス・ヴォークリユース県は、交流協力に関する協定書に調印をしました。両県は、平成元年に交流を開始して以来、女性や高校生との交流などを通じて友好を深めてきました。今後、これまでの教育、文化面での交流に加え、観光や経済、大学間交流など新たな分野での交流を促進していきます。



調印の記念に栃木県からは県の伝統工芸品である「佐野衣装着簪」が贈られました

2 那須学園創立100周年

十月二十三日、矢板市にある児童自立支援施設「那須学園」では創立百周年を迎え、記念式典が開催されました。同園は、明治四十一年に「感化院」として設立され、その後「教護院」を経て、現在の施設となりました。地域との交流を図りながら、基本的な生活習慣や安定した人間関係を築くことで、子どもたちの自立を支援していきます。



記念として植樹されたシダレヤマザクラ

3 人権啓発ラッピングバス出発式



最優秀賞に選ばれた大和田雪子さん(写真中央)とともに出発式のテープカット

十一月五日、県庁昭和館前で人権啓発ラッピングバスのデザイン原画入賞者表彰式と出発式が行われました。これは、多くの県民の皆さんに人権を尊重する理念を伝えるため、公募したデザインを掲載した路線バスを運行するもので、今回が初めての試み。来年三月まで人権啓発ラッピングバスが宇都宮市内を走り、人権の大切さを訴えます。

日光自然博物館

◎オオワシ・オジロワシをさがそう!
●11/22・29、12/6・13・20※いずれも土曜・午前9時～11時 ●羽を広げると2m以上!バードウォッチング初心者も大歓迎 ●参加費 大人1,000円、中学生以下500円 ●定員 各回先着15名 ●集合場所 赤沼自然情報センター(11月)、中禅寺湖畔ポートハウス(12月) ●前日午後4時までに電話で申し込みを
■同館 ☎0288-55-0880

県民の森「森の集い」

◎山仕事体験～きのこホダ木づくり
●12/6(土)午前9時30分～正午、2/28(土)午前9時30分～午後2時30分 ●原木の玉切りや駒打ち、ホダ場づくりなど ●対象 2日間とも参加できる方 ●参加無料 ●定員 先着40名 ●同管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

なす高原自然の家

◎なす高原冬のつどい～冬だってアウトドア!親子で雪遊び～
●1/31(土)～2/1(日)1泊2日 ●冬の運動会、スノーシュー体験など ●対象 子ども(3歳以上)とその保護者 ●参加費 大人5,500円、高校生4,090円ほか ●定員 20組(抽選) ●申込締切 12/25(木) ※那須塩原駅より送迎あり(有料)
■同自然の家 ☎0287-76-6240

芳賀青年の家

◎親子で楽しむそば打ち教室
●12/20(土)午前9時～午後3時30分 ●そば打ちとクリスマスリースづくり ●参加費 ひとり350円+1組1,000円 ●定員 先着10組 ●申込締切 12/10(水)
■同青年の家(益子町) ☎0285-72-2273

自然とふれあう

太平少年自然の家

◎たき火のつどい
●12/6(土)②12/14(日)午前9時～正午 ●落ち葉や枯れ枝を集めてたき火を囲み焼き芋を食べよう ●対象 子どもを含むグループ ●参加費 ひとり200円 ●定員 各回12組(40名)程度 ●申込締切 11/25(火)
◎とびっきり!門松づくり
●12/20(土)②12/21(日)午前9時30分～午後4時 ●対象 小学生以上の子どものとその保護者 ●参加費 1家族1,200円 ●定員 各回15組 ●申込締切 11/28(金)
■同自然の家 ☎0282-24-8551

地域のたより



市貝町
面積 64.24 km²
人口 12,308人 (10月1日現在)

市貝町では、トマトを使った「市貝とまとブランド」を現在売り出し中です。これは、地元特産のトマトをパウダーにして麺に練り込んだもの。ラーメン、うどん、焼きそばの3種類があり、麺は町の飲食店主などが開発し、土産品のパッケージは商工会女性部がデザインしました。

これらの麺は、町内の「市貝とまとブランド」ののぼりがある飲食店で味わうことができるほか、市貝温泉では土産用の販売も行っています。ピンク色でさわやかな風味が特徴の市貝とまと麺をぜひお試しください。

文化情報

わくわくグランディ科学ランド
(県子ども総合科学館)
宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555
●月・第4木曜日(祝日の場合は翌日)

◎おもしろ科学ゼミナール ●12/21(日)午後1時～3時 ●ふしぎでおもしろい科学の問題にチャレンジ。参加者は用意された3つの答えの中から正しいものを選びます。今年は「何でも調べちゃうサンタ博士」と助手の「サンタマン」が1問ごとに実験をして解説します。昨年までの助手の「トナカイくん」も登場します。お楽しみに ●対象 小学3年～中学生 ●定員 160名 ●参加無料 ●電話でお申し込みください



文化情報

県立美術館
宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566
●月曜日(祝日の場合は翌日)

◎朝鮮王朝の絵画と日本～宗達、大雅、若冲も学んだ隣国の美 ●12/14(日)まで ●日本絵画史を考える上で極めて重要でありながら、今まで見過ごされてきた朝鮮時代の絵画を、民画や朝鮮通信使関係資料を含めて通観する初めての試み。朝鮮絵画に影響を受けた室町時代の絵画や、宗達、大雅、若冲などの近世絵画もあわせて紹介します



宗達「花下遊図」 日本民藝館蔵

文化情報

県立博物館
宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1311
●月曜日(祝日の場合は翌日)

◎企画展「高高山の自然」開催中 ●11/30まで
◎テーマ展開催中 ●「スズメバチ」4/12まで ●「屏風絵」11/24まで ●「おじいさんやおばあさんの子供のころの暮らし」4/5まで



高高山の自然

◎講座「日光山輪王寺の仏画について」 ●11/29(土)午後1時30分～ ●定員 40名 ●申し込みは電話で普及資料課(☎028-634-1311)へ
※空調設備工事のため12/8(月)～1/5(月)の間休館となります

文化情報

県総合文化センター
宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1013

◎ウラジミル・ミシュク ピアノリサイタル ●12/9(火)午後6時30分開演 ●全席指定3,000円 ●曲目/ショパン:英雄ポロネーズ他
◎栃木県楽友協会設立記念「第九」演奏会 ●12/21(日)午後2時開演 ●全席自由1,500円 ●出演団体/栃木県交響楽団、栃木県オペラ協会、宇都宮第九合唱団 ◎県文化振興条例制定記念 山形由美おしゃべり&フルート名曲コンサート ●1/25(日)午後4時30分開演 ●全席自由1,800円



ウラジミル・ミシュク

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で10名の方に人権啓発ラッピングバスミニティッシュボックスを差し上げます。はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。[締切:11/28(金)] ☎320-8501 県広報課「とちぎ県民だより」係

栃木県本庁舎からのお知らせ

◎けんちょうde愛ふれあい直売所 ●11/18(火)午前10時～午後3時 ●本館1階県民ロビー、昭和館前庭 ●テーマ「収穫祭」
◎マロニエ県庁コンサート ●11/30(日)午後1時～2時45分 ●本館1階県民ロビー ●出演者 壬生少年少女合唱団(合唱)、宇都宮ウィンドクルー(吹奏楽)
◎閉館日 本日11/15(土)と年末年始12/29(月)～1/3(土)はお休みです(元日のイベントは3面の「県庁で初日の出」を参照)

information とちぎテレビ

県の広報番組

クローズアップとちぎ ●毎週日曜日 9:00～9:30 ●(再)月曜日22:00～22:30
11月16日 女性に対する暴力の根絶を目指して 23日 もしもの時の備え、万全に! ~災害・危機管理対策~ 30日 都市と農村をつなぐ架け橋。~とちぎ夢大地応援団~
12月 7日 新型インフルエンザに備えて

こちらとちぎ調査隊!

●毎週土曜日 9:00～9:30 ●(再)日曜日20:00～20:30
11月15日 スポーツを生活の力に!~障害者スポーツの推進~ 22日 がんばる企業を応援します!~中小企業支援~ 29日 理解を深めて安全・安心 ~食のリスクコミュニケーション~
12月 6日 地域で輝け!シルバーライフ~栃木県シルバー大学校~ 13日 心で感じよう!~とちぎの文化振興~
わがまち「とちぎ」 ●11月29日(土)20:30～20:50 ●(再)30日(日)18:15～18:35
出会い!発見!「とちぎ悠々おとな旅」 ~「とちぎ暮らし」のすすめ~